

I 趣旨

このアンケートは、徳島大学附属図書館における内部質保証に関する自己点検・評価の参考として、令和元年度から毎年実施しており、経年比較及び分析のため、基本的には令和元年度から同様の質問内容としている。

令和2年度に続き令和3年度もコロナ禍によるBCPレベルの引き上げが続き、遠隔授業の継続や学生の登校禁止等の措置が取られたことから、これらの影響に関する項目を含めており、長引くコロナ禍が学生の図書館利用においても影響を及ぼしている結果となっている。

II 実施方法

期 間：令和3年10月20日（水）～11月2日（火）

対象者：徳島大学の学部学生，大学院生，教職員，図書館来館の学外者

方 法：web アンケート

III 回答状況

回答数：1,471人

内 訳：学部学生 1,076人，大学院生 182人，教職員 182人，学外者 31人

IV アンケート結果

1. 利用目的, 利用状況について

年度当初から9月中旬にかけてのコロナ禍によるBCPレベル変動に伴い、図書館は臨時休館等が続いた。学生が図書館を利用できない日が多い状態であった影響により、図書館の利用目的では「何も利用しない」学部学生が21%に増えた（[R1]2%, [R2]12%）。なお、学生の利用目的の多くは自習、貸出・返却でありこの傾向は前回までと同様である。

利用場所は、学部学生は図書館、大学院生及び教職員は図書館又は研究室からの利用が多いが、遠隔授業が続いた状況下にも関わらず学部学生の自宅からの利用が15%（[R1]26%, [R2]15%）と伸びていないことから、電子書籍をはじめとするオンライン情報に辿り着けていない現状が分かる。来館頻度については、月に1回以上利用する割合が学部学生では62%（[R1]88%, [R2]72%）と減少傾向であるが、教職員では58%（[R1]41%, [R2]53%）と増加している。

時間帯別に見ると、8:30～10:00における利用が増加しており、学部学生は30%（[R1]14%, [R2]9%）、大学院生は26%（[R1]5%, [R2]8%）がこの時間帯にも利用すると回答している。

滞在時間は大きな変化はなく、教職員及び大学院生が1時間以内、学部学生は2～3時間が最も多い結果となった。

2. 満足度について

(1) 資料の満足度について

資料の品揃えについてはいずれも高い満足度を示しており、資料別に見ると、図書90%（[R1]83%, [R2]90%）、学術雑誌91%（[R1]84%, [R2]90%）、電子書籍86%（[R1]80%, [R2]84%）、電子ジャーナル85%（[R1]77%, [R2]84%）、文献データベース88%（[R1]80%, [R2]87%）、一般雑誌89%（[R1]

85%, [R2]89%) であった。一方で、自由記述では電子書籍の充実や、参考書、新しい資料の整備等に対する要望が多数あったことから、学生用図書リクエスト制度の広報を強化する必要がある。

また、前回に引き続き常三島地区教職員においては、「やや不満」又は「不満」と回答した割合が学術雑誌では 38% ([R1]43%, [R2]48%), 電子ジャーナルでは 49% ([R1]51%, [R2]50%), 電子書籍 47% ([R1]35%, [R2]38%) と高く、研究費等予算的な課題が考えられる。

(2) サービス, 設備等の満足度について

開館時間についての満足度は 89% ([R1]82%, [R2]88%) と高い結果であるが、自由記述では前回までに引き続き、休日の開館時間の拡大や早朝開館についての要望があった。

貸出に関しては、冊数及び期間の拡大の要望に応えるため令和 2 年 10 月から貸出冊数を 10 冊 (変更前 5 冊)、貸出期間延長回数を 2 回 (変更前 1 回) として利便性を高めたことから、貸出冊数では満足度 95% ([R1]88%, [R2]93%), 貸出日数の満足度 90% ([R1]84%, [R2]88%) と向上した。

IT 環境では満足度 88% ([R1]84%, [R2]85%) と向上しているが、コロナ禍による登校禁止期間中に学生アカウントや VPN アカウント等の更新ができなかった事例の自由記述も見受けられることから、学内関連部署との連携による広報の継続が必要である。

座席については感染症予防対策のためにほぼ半減に間引いた座席数の状態が続いており、「やや不満」又は「不満」と回答した割合が 23% とやや高い。また、グループ学習スペースについても、人数制限や、蔵本分館での使用停止 (地区の方針に基づく) により、本来の利用方法ができない状態が続いており、コロナ禍の終息が待たれる。

カウンター対応については満足度も高く、今後も継続する必要がある。

(3) 課題解決の場, 利用者の意見反映についての満足度について

「自分の課題解決やスキル向上のために、図書館が役立っていると思いますか。」の質問に対し、「非常に思う」又は「やや思う」と回答した割合は 86% ([R1]89%, [R2]87%) と高い水準であるが、前年度よりやや低下した原因としては、コロナ禍による臨時休館等により図書館利用に制限があったことが影響していると考えられる。

「図書館の資料やサービスに関して、利用者の意見が収集又は反映されていると思いますか。」の質問に対し、「非常に思う」又は「やや思う」と回答した割合は 85% ([R1]78%, [R2]84%) と向上している。BYOD 対応のためのコンセント増設、貸出条件の改善、学生用図書のリクエストやブックハンティングの実施等、図書館ではできる限り利用者ニーズを把握し、可能な範囲で改善を図っているが、これらの取り組みの見える化を今後も図る予定である。

3. 広報等の効果 (認知度) について

図書館で提供している web サービス、電子資料について、知っている又は利用したことがあると回答した割合は、電子書籍で 64% ([R1] 28%, [R2]79%) とやや高い結果であるが、図書館ホームページやマイライブラリ機能の認知は 30% 台と低めであった。また、広報手段の SNS が 10% 以下と認知度が伸びてこないことから、更なる広報が必要である。

図書館で行っているサービス・イベントについて、知っている又は参加したことがあると回答した割合は、本のリクエストにおいて学部学生 56% ([R1]36%, [R2]81%) と減少しており、コロナ禍によりオリエンテーションが資料配布のみとなったために、特に学部 1, 2 年生で図書館サービス

を知らないままの可能性はある。自由記述でも図書館の利用方法が分からないという意見もあることから、本分館ともに通年行っている館内ツアー等の広報を強化する必要があると考えられる。

「学内の学習に関するイベントや活動の情報を日常的にどのように入手していますか。」の質問に対し、図書館内のポスター・チラシを選択（複数選択可）した割合が最も高いことから、オンライン情報での広報と併せて今後も継続することが効果的である。

4. コロナ禍の影響について

令和3年度上半期はコロナ禍による大学BCPレベル引上げの影響で図書館開館日数が予定の7割程度に留まった影響により、「遠隔授業や自宅学習において、図書館にどのような支援を希望しますか。」の質問に対しては、「通常どおりの開館」と回答した割合は全体の77%（[R2]65%）、学部学生では81%（[R2]69%）、大学院生71%（[R2]53%）であった。

また、「コロナ禍の影響による図書館閉館等によって、利用ができなくて困ったことは何ですか。」の質問では、「資料の利用」が学部学生は41%（[R2]49%）、大学院生は66%（[R2]74%）、「自習の場所」が学部学生は61%（[R2]61%）、大学院生は31%（[R2]29%）の回答があった。臨時休館中は郵送貸出サービスを実施したが、直接資料を手にとって確認したいという自由記述意見もあるように、図書館本来の役割を継続することが必要である。なお、大学BCPに基づく図書館のサービス提供方針について令和3年9月に見直しの結果、BCPレベル3までは通常開館とするよう緩和しており、先行改善済みである。

感染防止対策については、図書館では体温検知システムや本の除菌装置、消毒薬の設置、席数制限等を行っているが、このような対策について「十分行われている」と回答した割合は96%（[R2]95%）と高かったが、一方でマスク着用等を守らない利用者への対応を求める意見等もあった。

5. まとめ

令和元年度以降、図書館アンケートは3回目となり、利用者ニーズの変化やコロナ禍をはじめとする環境の変化による影響が窺える。図書館の資料やサービスに対しては高い満足度を維持していることから利用者ニーズに即していると考えられるが、来館頻度の減少や、利用する時間帯が午後中心であったものが8時半からの利用も増加する等変化しており、引き続き費用対効果を考慮しながらサービス等について検討する必要がある。

また、新型コロナウイルス感染症対応のため、昨年度よりオリエンテーションの簡素化、遠隔授業の導入、登校制限等が行われ、学生生活は一変している。この影響により図書館を利用しない割合が増加し、来館頻度も低下している。自宅からの学習を支援するために図書館では電子書籍等資料の整備や、学外からの電子リソースへのアクセス方法について図書館ホームページ上で説明する等の対応をしてきたが、学生の情報入手手段として図書館ホームページや教務システム等のオンライン情報からの入手は増えていないのが実情である。

コロナ禍により遠隔授業やオンライン講習会、資料のデジタル化が進んでいることから、今後もこのような環境の変化とともに、利用者ニーズを注視していくことが必要である。

V アンケート結果の詳細

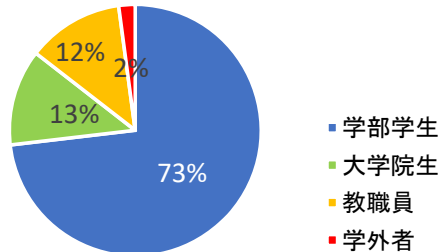
別紙のとおり

令和3年度 徳島大学附属図書館アンケート結果詳細

回答状況

回答数 1,471人

内訳	区分	回答数
	学部学生	1,076
	大学院生	182
	教職員	182
	学外者	31
	合計	1,471



学部学生内訳①学部別

学部	回答数
総合科学部	161
医学部	273
歯学部	100
薬学部	69
理工学部, 工学部	376
生物資源産業学部	97
学部計	1,076

②学年別

学年	回答数
1年	482
2年	268
3年	140
4年	137
5年	17
6年	32
合計	1,076

大学院生内訳

専攻	回答数
創成科学研究科	79
総合科学教育部	4
医科学教育部	17
口腔科学教育部	21
薬科学教育部	11
栄養生命科学教育部	24
保健科学教育部	20
先端技術科学教育部	6
大学院計	182

教職員内訳

所属	回答数
社会総合科学域	19
理工学域	25
生物資源産業学域	9
医学域	16
歯学域	10
薬学域	10
保健学域	8
教養教育院	3
先端酵素学研究所	1
ポストLEDフォトリクス研究所	1
病院	15
その他の常三島地区教育研究施設	18
その他の蔵本地区教育研究施設	2
事務系職員	45
教職員計	182

学外者内訳

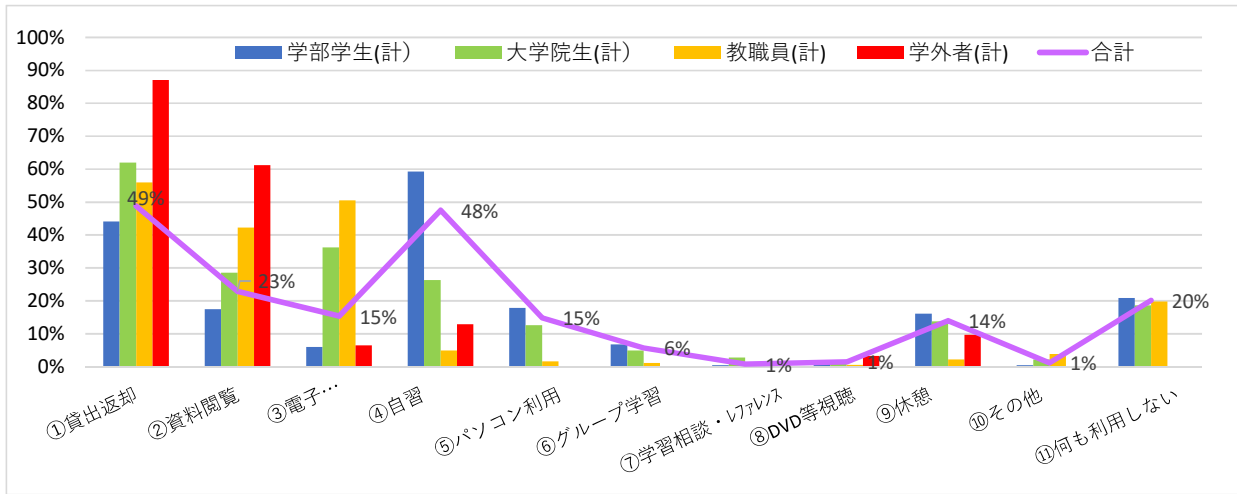
区分	回答数
本館(常三島地区)	24
蔵本分館(蔵本地区)	7
学外者計	31

※回答率(回答数/在籍数): 学部学生 18.0%, 大学院生 12.1%, 教職員 7.6%, 学外者14.0%
(学外者回答率の分母はR3.10.15現在有効かつe-mail登録有の人数)

I 利用目的、利用状況について

(1) 利用目的

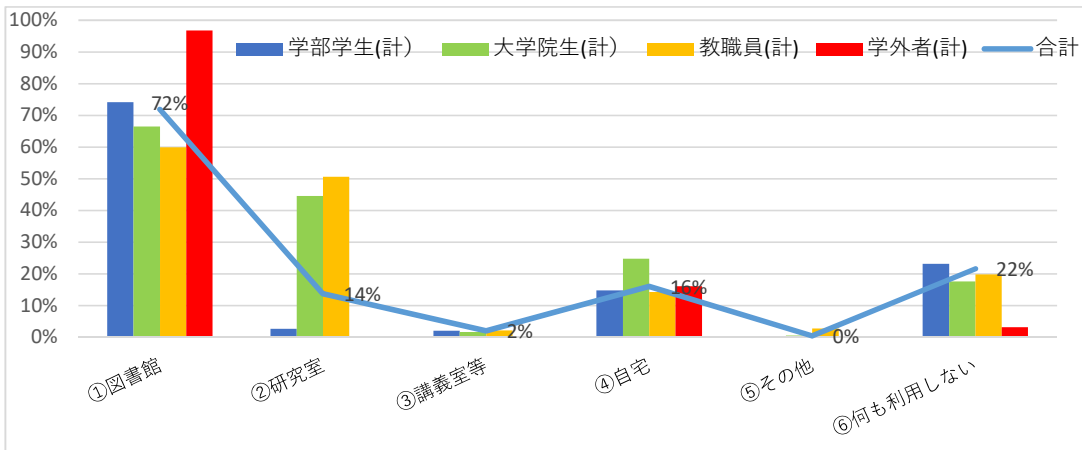
Q1-1 どのような図書館サービスを利用していますか。(複数回答可)
 (※「図書館サービス」には電子ジャーナル利用などの非来館利用も含まれます。)



	①貸出返却	②資料閲覧	③電子ジャーナル	④自習	⑤パソコン利用	⑥グループ学習	⑦学習相談・リファレンス	⑧DVD等視聴	⑨休憩	⑩その他	⑪何も利用しない
学部学生(常三)	42%	18%	5%	56%	20%	8%	0%	1%	20%	1%	23%
学部学生(蔵本)	47%	17%	7%	63%	15%	5%	0%	2%	11%	0%	18%
学部学生(計)	44%	17%	6%	59%	18%	7%	0%	2%	16%	0%	21%
大学院生(常三)	75%	33%	30%	27%	12%	8%	4%	2%	15%	1%	16%
大学院生(蔵本)	54%	25%	42%	26%	13%	2%	1%	0%	13%	3%	22%
大学院生(計)	62%	29%	36%	26%	13%	5%	3%	1%	14%	2%	19%
教職員(常三)	75%	55%	59%	3%	0%	1%	1%	0%	3%	4%	8%
教職員(蔵本)	47%	25%	74%	5%	3%	2%	0%	2%	2%	6%	11%
教職員(事務系)	38%	20%	4%	9%	2%	0%	0%	0%	2%	0%	51%
教職員(計)	56%	42%	51%	5%	2%	1%	1%	1%	2%	4%	20%
学外者(常三)	88%	63%	14%	17%	0%	0%	0%	0%	13%	0%	0%
学外者(蔵本)	86%	57%	0%	0%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%
学外者(計)	87%	61%	6%	13%	0%	0%	0%	3%	10%	0%	0%
合計	49%	23%	15%	48%	15%	6%	1%	1%	14%	1%	20%

(2) 利用場所

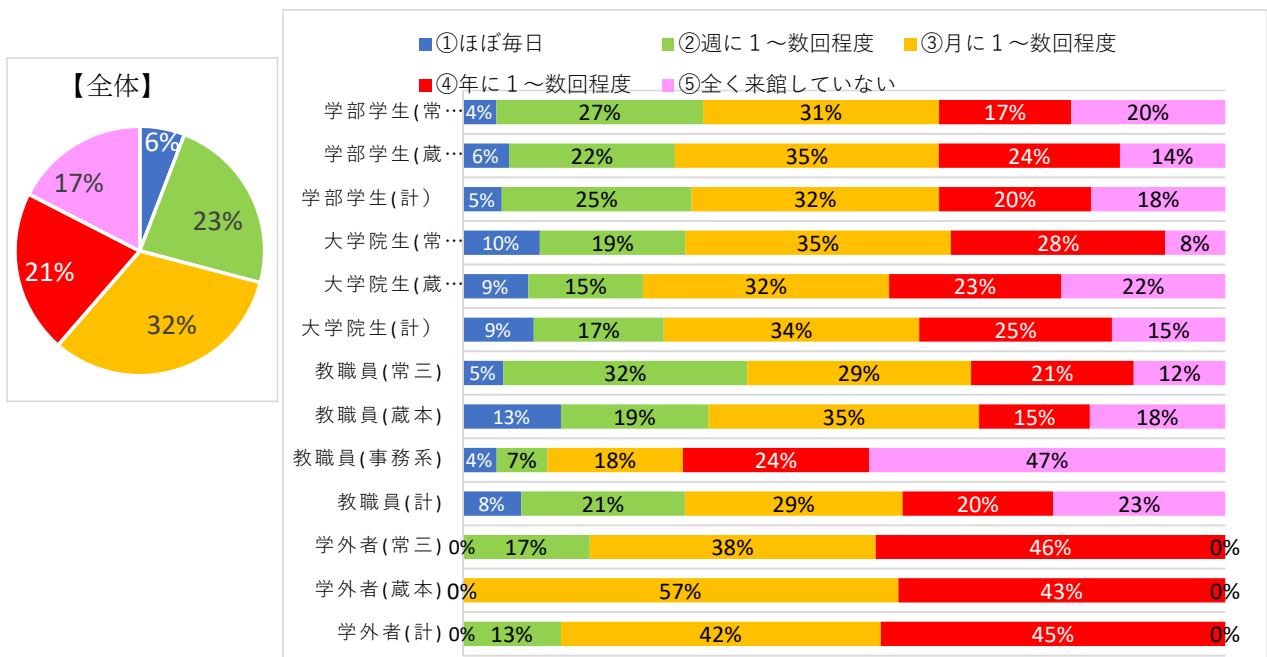
Q1-2 図書館サービスは、どこで利用していますか。(複数回答可)



	①図書館	②研究室	③講義室等	④自宅	⑤その他	⑥何も利用しない
学部学生(常三)	72%	3%	2%	14%	0%	25%
学部学生(蔵本)	76%	2%	3%	16%	0%	20%
学部学生(計)	74%	3%	2%	15%	0%	23%
大学院生(常三)	74%	39%	1%	20%	0%	17%
大学院生(蔵本)	59%	49%	2%	29%	1%	18%
大学院生(計)	66%	45%	2%	25%	1%	18%
教職員(常三)	75%	64%	1%	15%	1%	8%
教職員(蔵本)	52%	71%	3%	18%	5%	11%
教職員(事務系)	47%	0%	2%	9%	2%	51%
教職員(計)	60%	51%	2%	14%	3%	20%
学外者(常三)	96%	0%	0%	17%	0%	4%
学外者(蔵本)	100%	0%	0%	14%	0%	0%
学外者(計)	97%	0%	0%	16%	0%	3%
合計	72%	14%	2%	16%	0%	22%

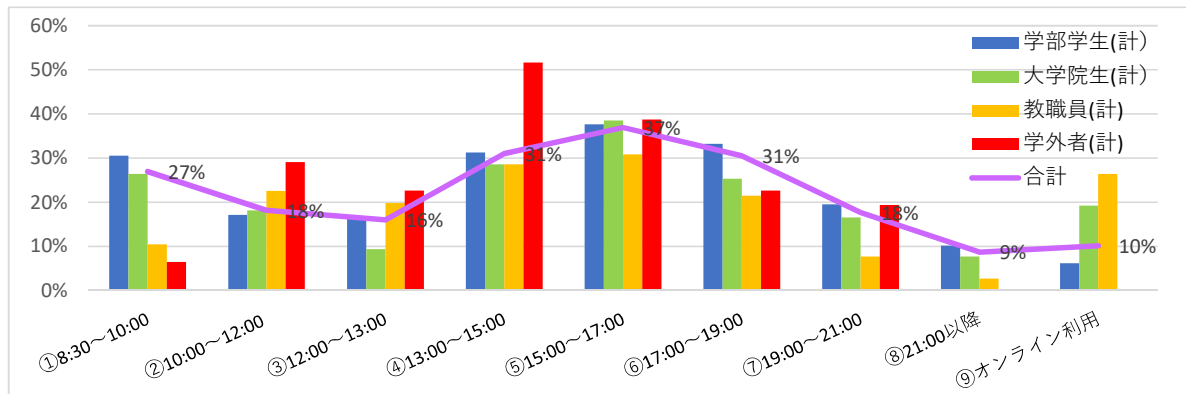
(3) 来館頻度

Q1-3 図書館を利用する頻度はどのくらいですか。
(※電子ジャーナル利用などの非来館利用も含まれます。)



(4) 利用時間帯

Q1-4 図書館へ来館して利用する場合はその時間帯をお教えてください。オンラインでも利用する場合は◎も選択してください。(複数回答可) (※電子ジャーナル利用などの非来館利用も含みます。)

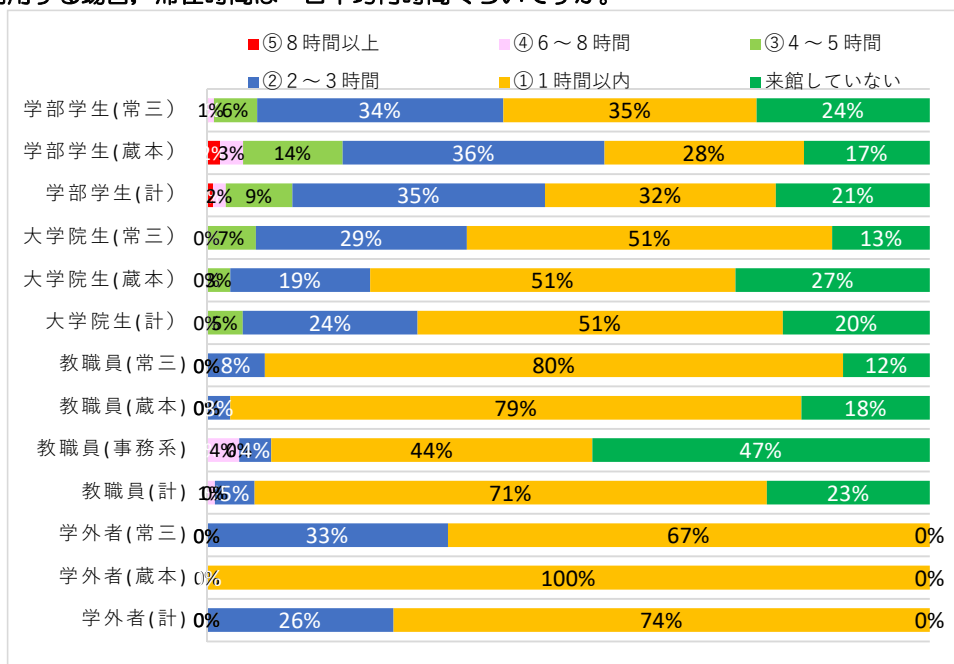
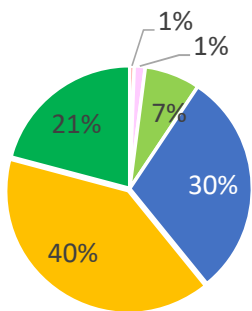


	①8:30~10:00	②10:00~12:00	③12:00~13:00	④13:00~15:00	⑤15:00~17:00	⑥17:00~19:00	⑦19:00~21:00	⑧21:00以降	⑨オンライン利用
学部学生(常三)	32%	19%	17%	34%	38%	27%	15%	5%	5%
学部学生(蔵本)	28%	15%	15%	27%	38%	42%	26%	17%	8%
学部学生(計)	30%	17%	16%	31%	38%	33%	20%	10%	6%
大学院生(常三)	24%	25%	11%	38%	47%	28%	16%	7%	15%
大学院生(蔵本)	29%	12%	8%	19%	30%	23%	17%	9%	24%
大学院生(計)	26%	18%	9%	29%	38%	25%	16%	8%	19%
教職員(常三)	15%	25%	20%	33%	41%	23%	5%	3%	28%
教職員(蔵本)	5%	26%	13%	34%	31%	23%	10%	2%	37%
教職員(事務系)	11%	13%	29%	13%	13%	18%	9%	4%	9%
教職員(計)	10%	23%	20%	29%	31%	21%	8%	3%	26%
学外者(常三)	4%	29%	25%	54%	38%	21%	21%	0%	0%
学外者(蔵本)	14%	29%	14%	43%	43%	29%	14%	0%	0%
学外者(計)	6%	29%	23%	52%	39%	23%	19%	0%	0%
合計	27%	18%	16%	31%	37%	31%	18%	9%	10%

(5) 滞在時間

Q1-5 図書館へ来館して利用する場合、滞在時間は一日平均何時間くらいですか。

【全体】

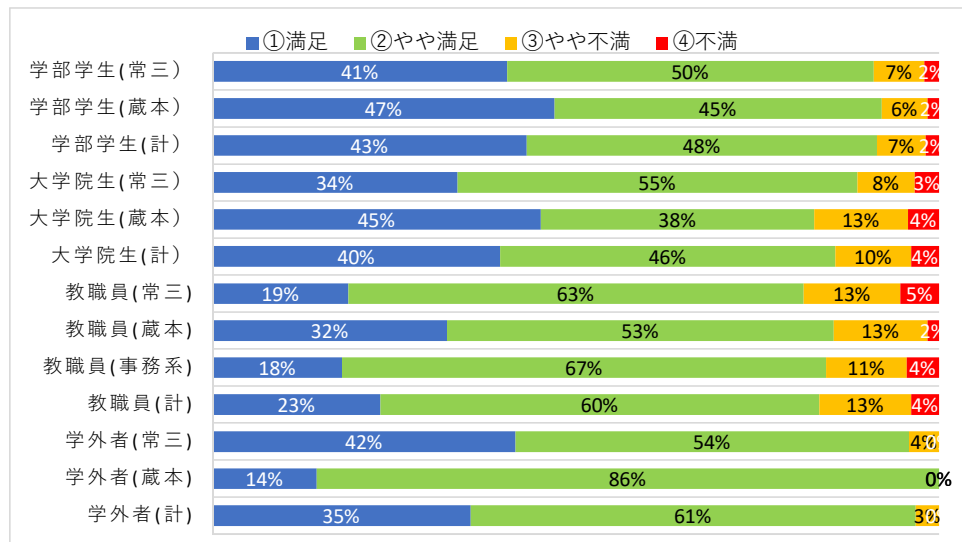
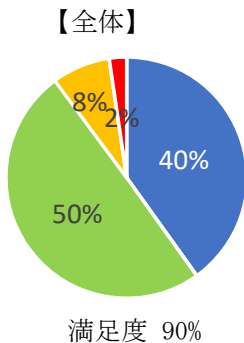


II 満足度について

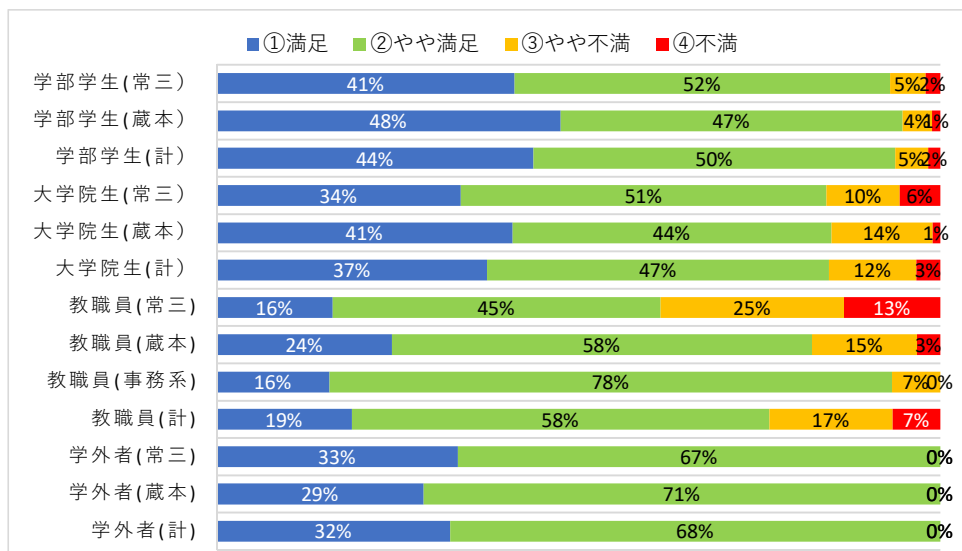
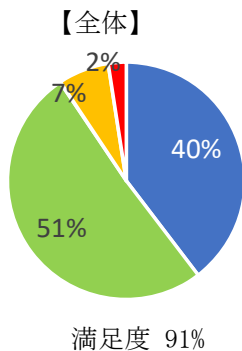
II-1 資料の満足度

Q2-1 資料の品揃えについて満足度はどのくらいですか。

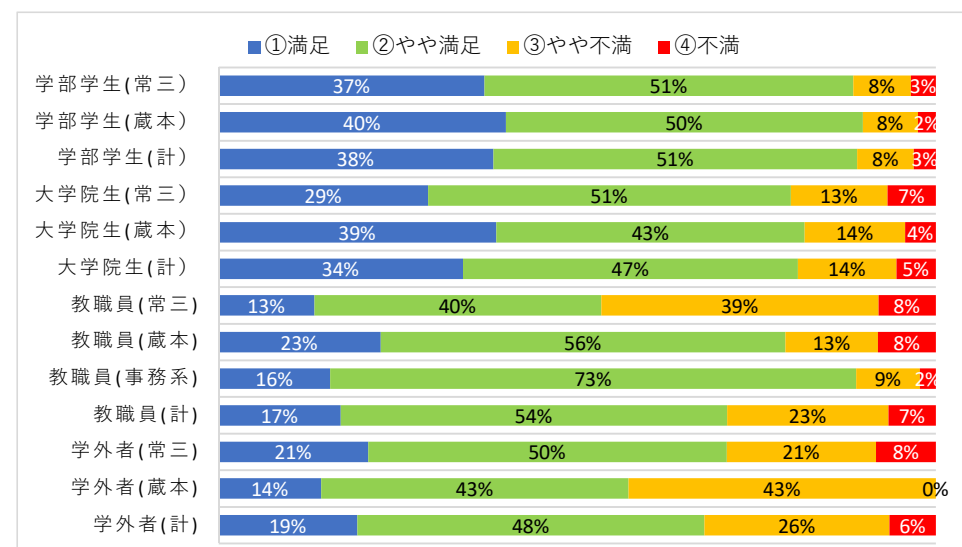
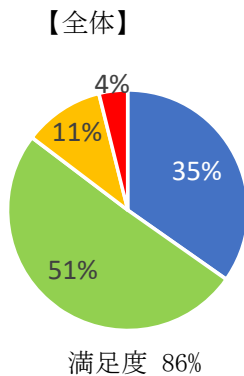
(1) 図書



(2) 学術雑誌(紙媒体)

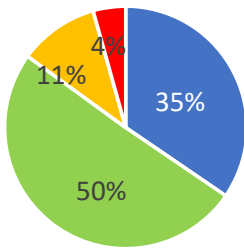


(3) 電子書籍

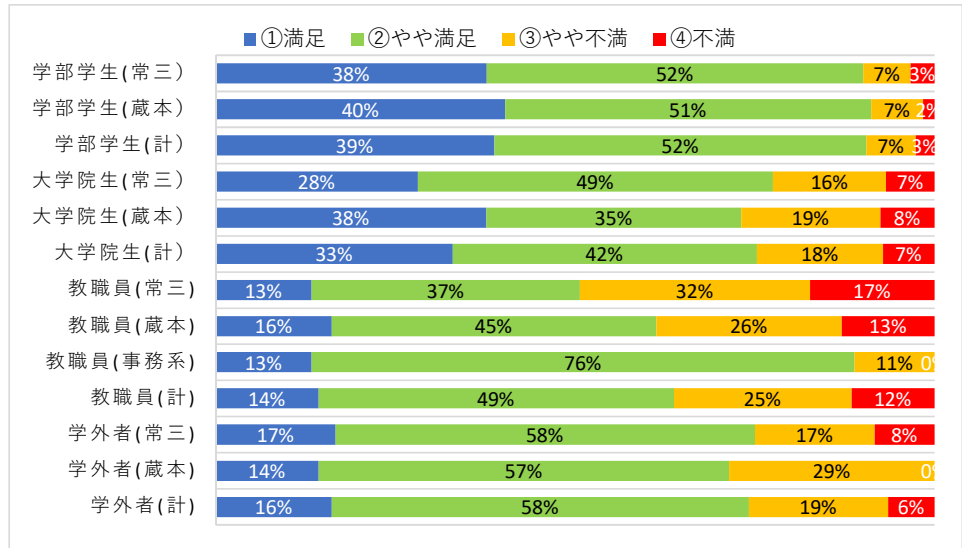


(4) 電子ジャーナル

【全体】

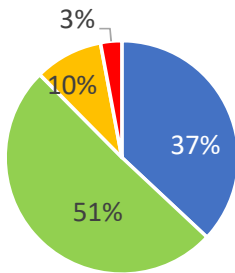


満足度 85%

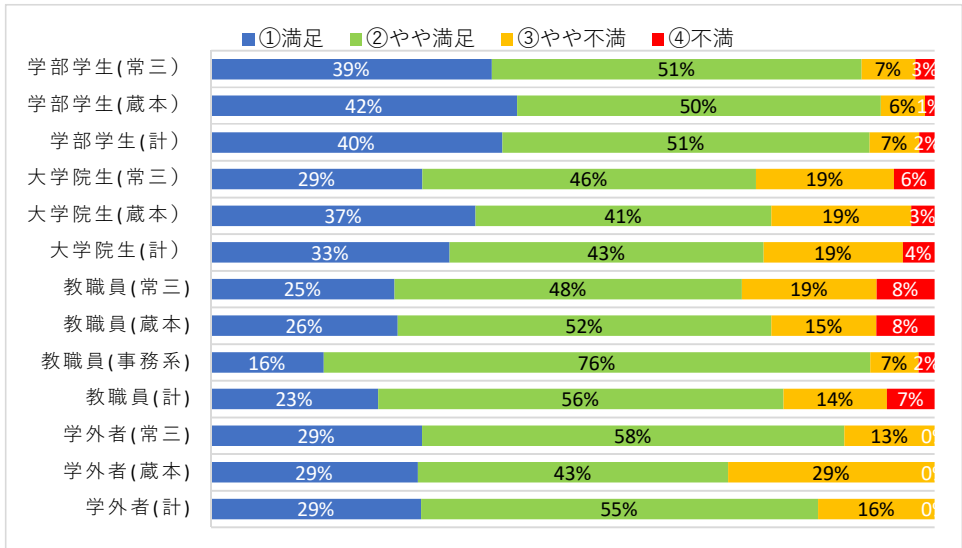


(5) 文献データベース

【全体】

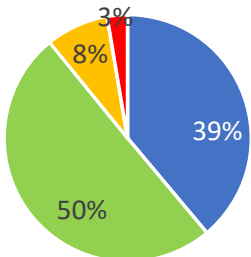


満足度 88%

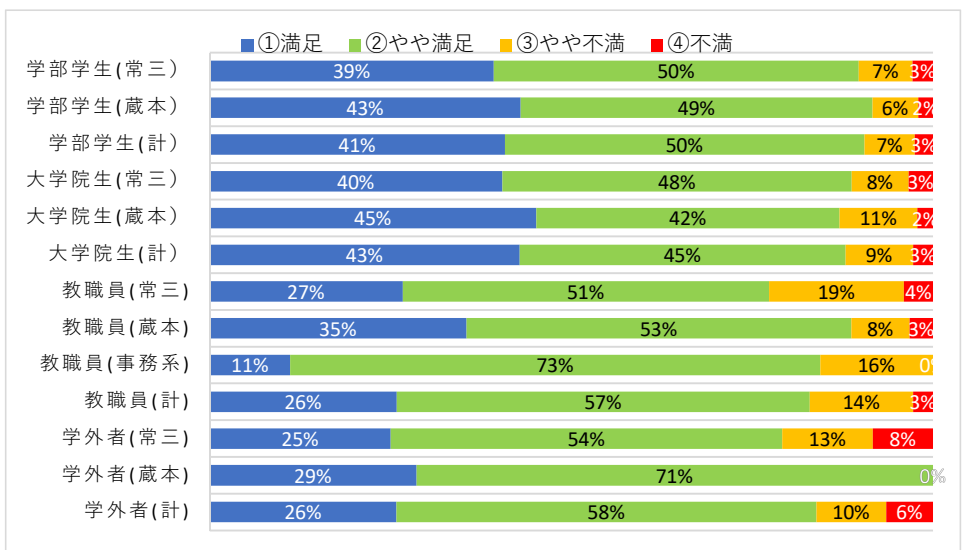


(6) 一般雑誌

【全体】



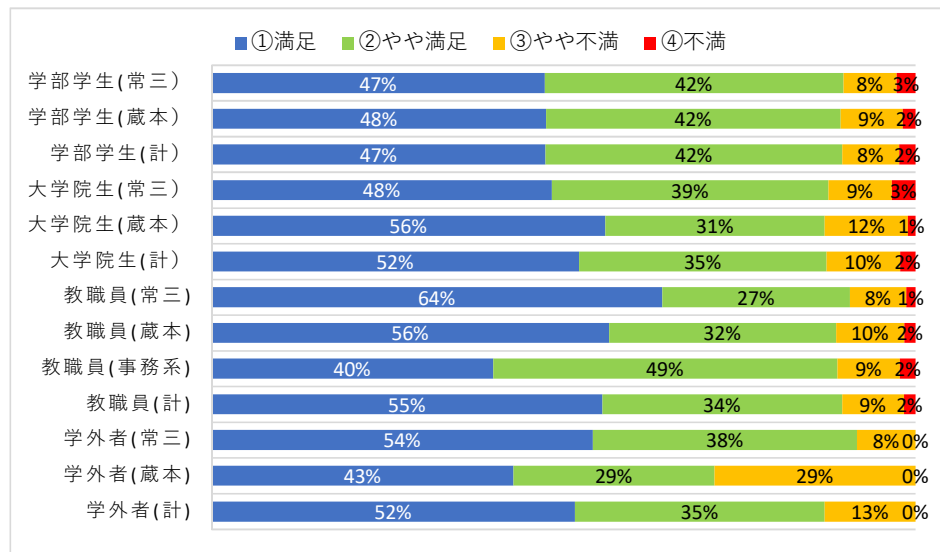
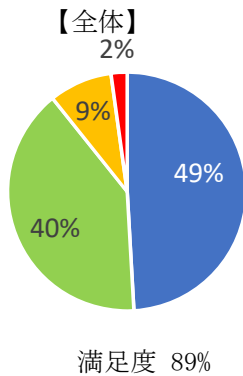
満足度 89%



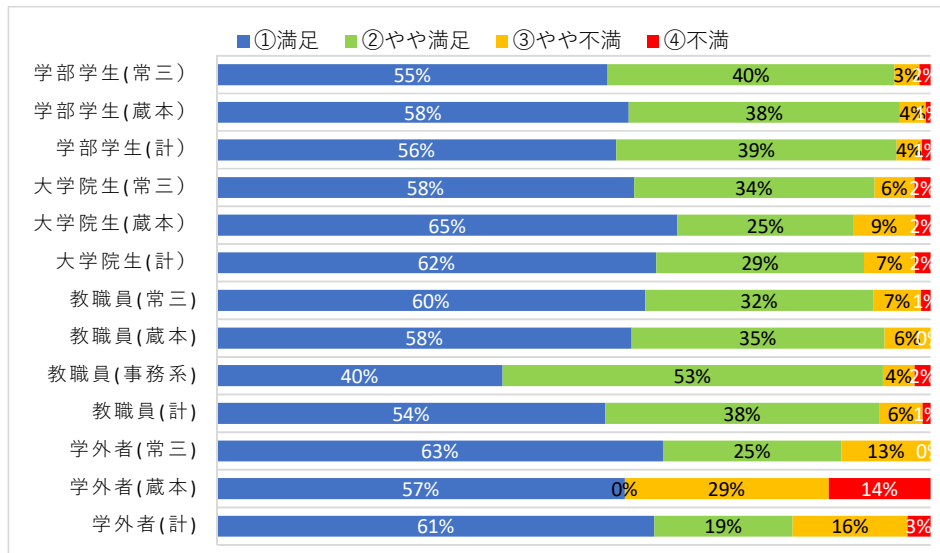
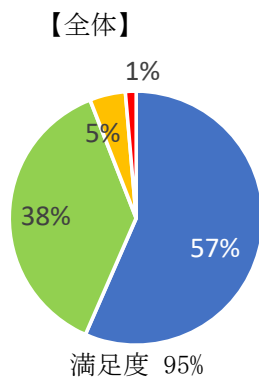
II-2 サービス、設備等の満足度

Q2-2 サービス・設備について満足度はどのくらいですか。

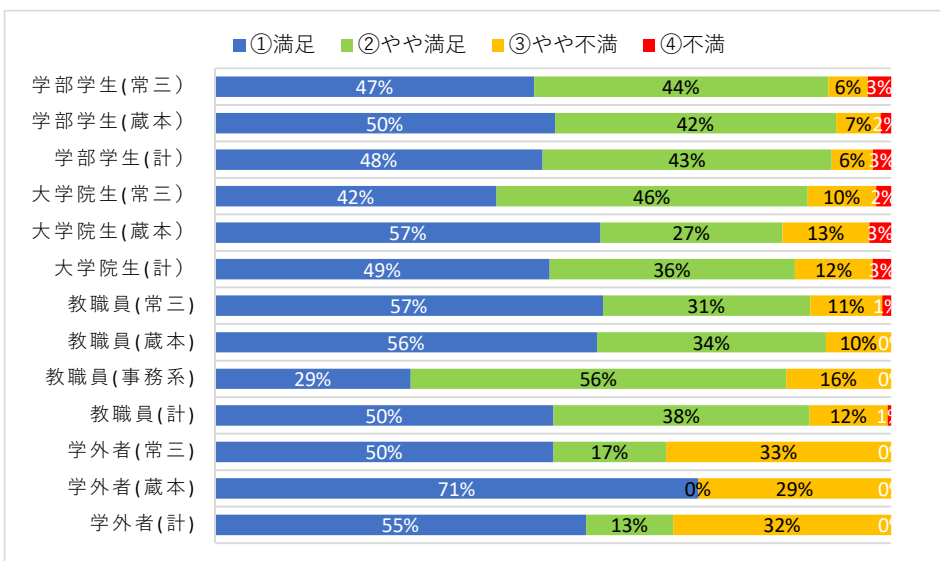
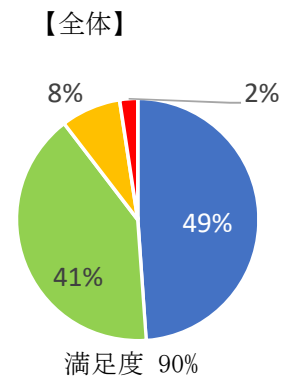
(1) 開館時間



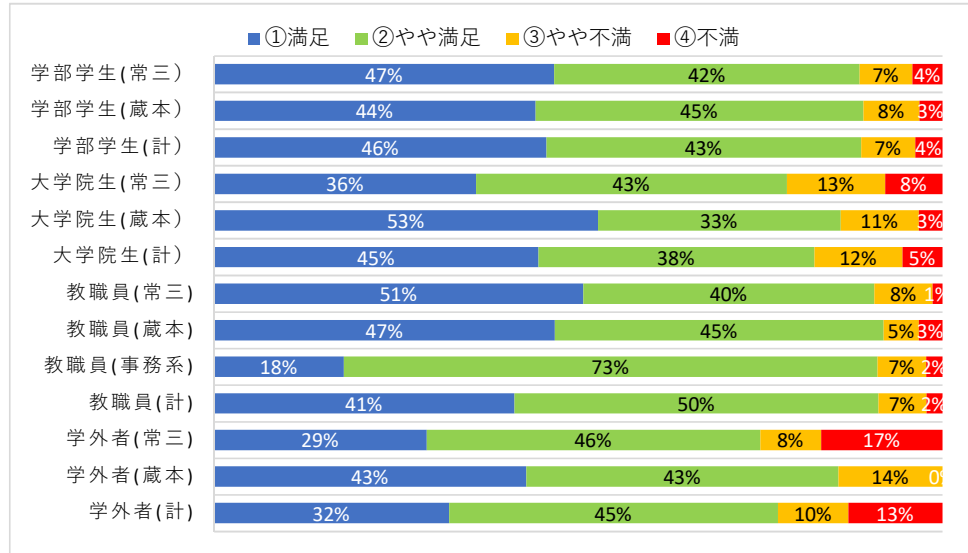
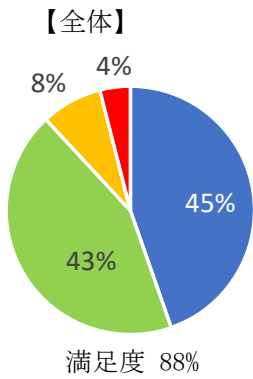
(2) 貸出冊数



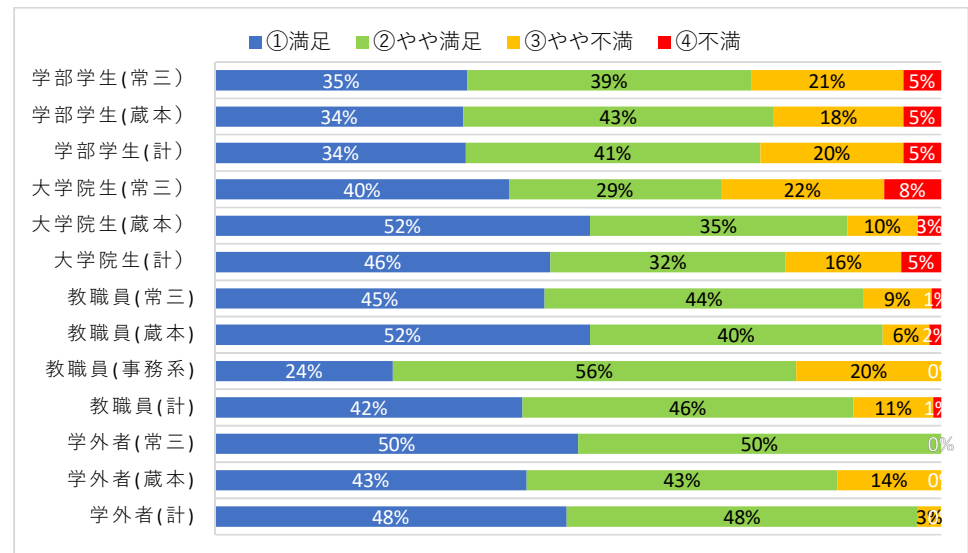
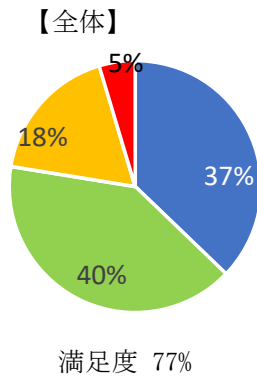
(3) 貸出日数



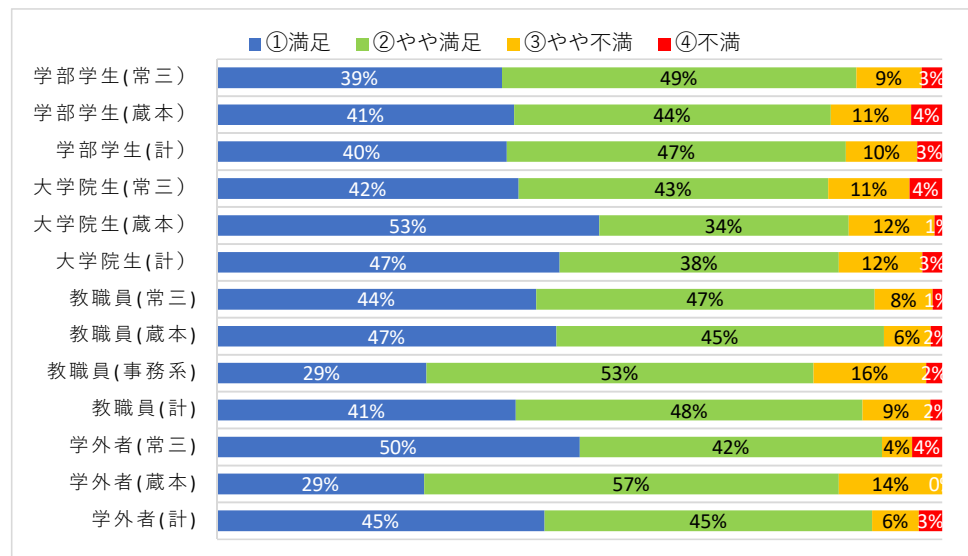
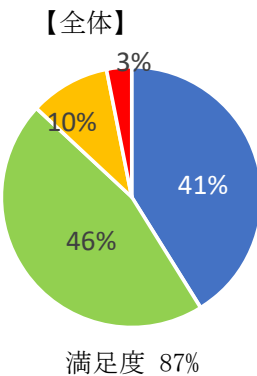
(4) IT環境 (パソコン, 無線LAN等)



(5) 座席数

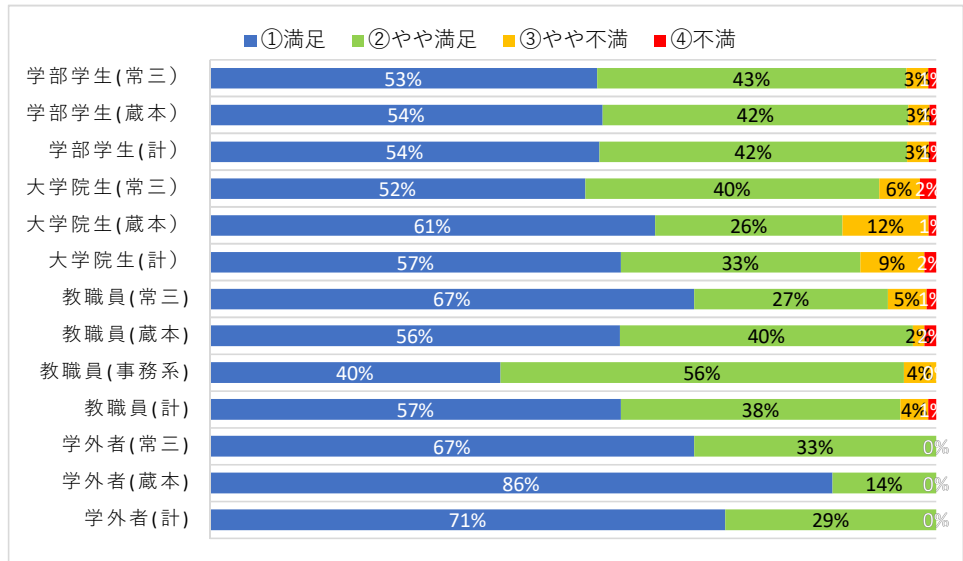
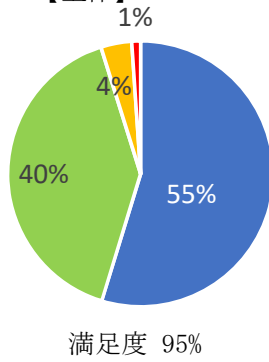


(6) グループ学習スペース



(7) カウンター対応

【全体】

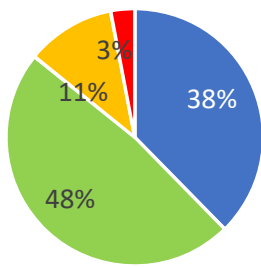


II-3 課題解決の場、利用者の意見反映についての満足度

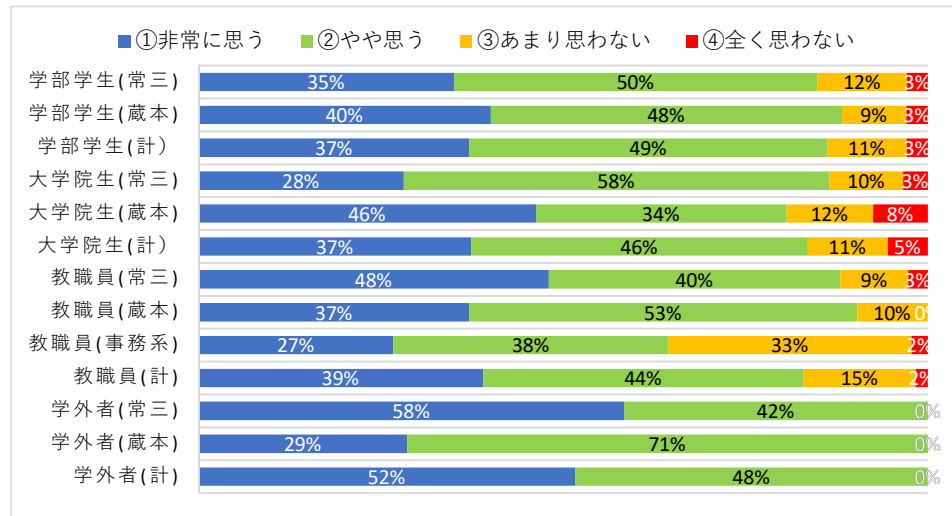
(1) 課題解決の場、スキル向上の場

Q2-3-1 自分の課題解決やスキル向上のために、図書館が役立っていると思いますか。

【全体】



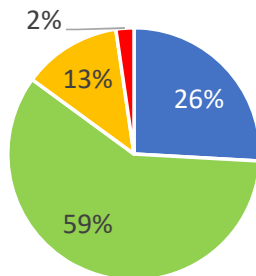
満足度 86%



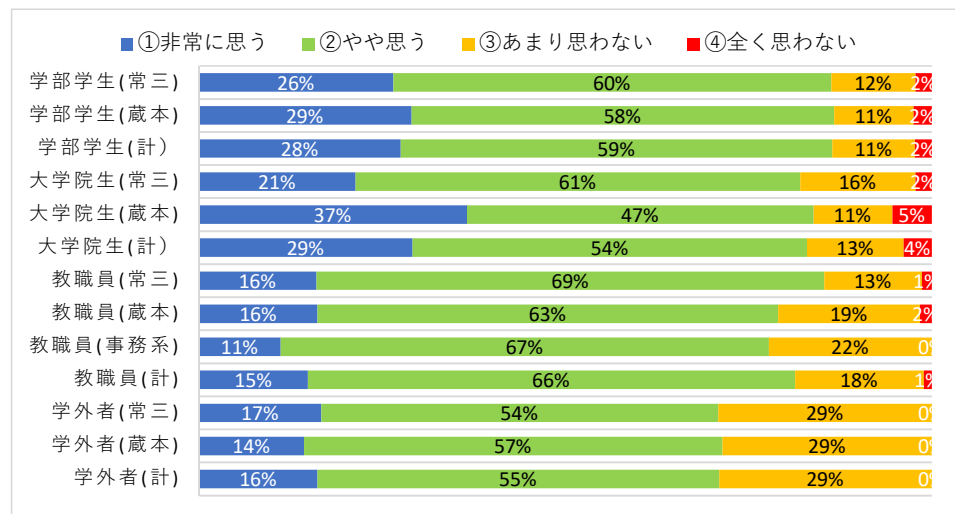
(2) 利用者の意見収集、反映

Q2-3-2 図書館の資料やサービスに関して、利用者の意見が収集又は反映されていると思いますか。

【全体】



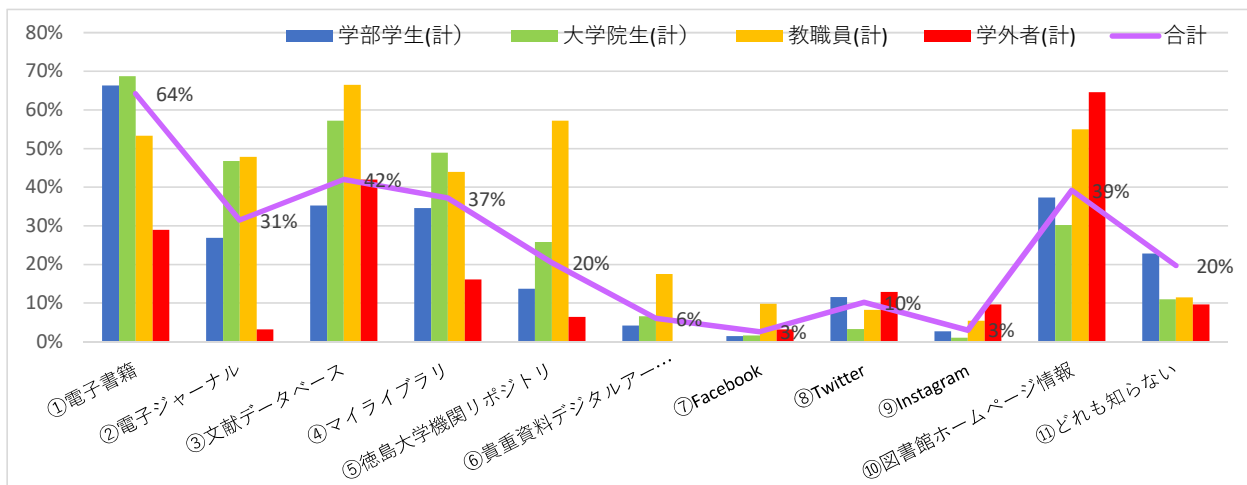
満足度 85%



Ⅲ 広報等の効果（認知度）について

(1) Webサービス・電子資料の認知度

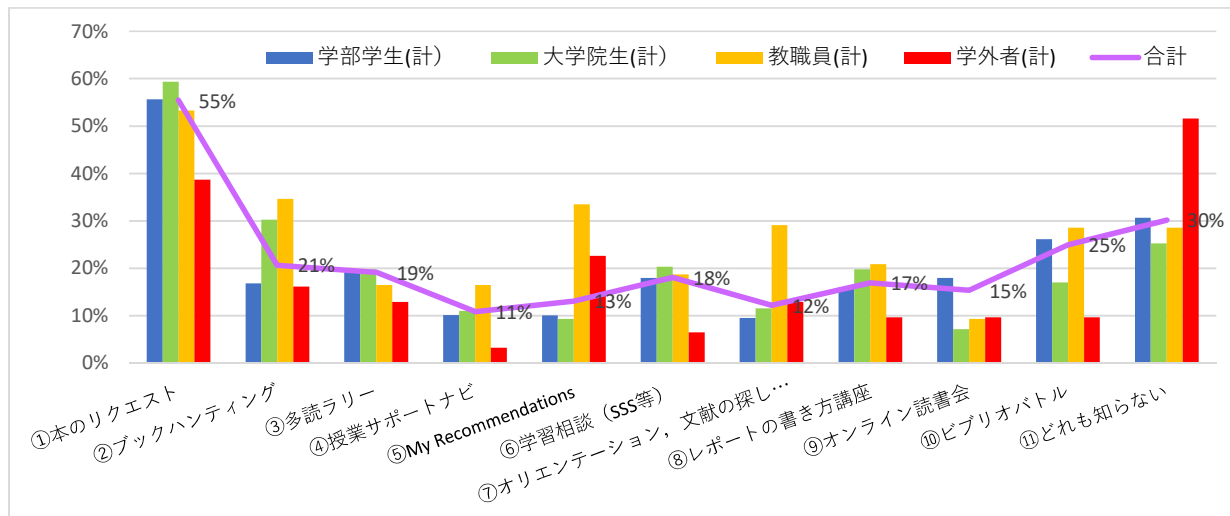
Q3-1 図書館で提供しているWebサービス・電子アーカイブについて、知っている／利用したことがあるものについて教えてください。（複数回答可）



	①電子書籍	②電子ジャーナル	③文献データベース	④マイライブラリ	⑤徳島大学機関リポジトリ	⑥貴重資料デジタルアーカイブ	⑦Facebook	⑧Twitter	⑨Instagram	⑩図書館ホームページ情報	⑪どれも知らない
学部学生(常三)	62%	22%	33%	34%	18%	5%	1%	13%	3%	34%	26%
学部学生(蔵本)	72%	34%	38%	36%	8%	4%	2%	10%	2%	42%	18%
学部学生(計)	66%	27%	35%	35%	14%	4%	1%	12%	3%	37%	23%
大学院生(常三)	71%	44%	55%	56%	24%	7%	2%	6%	2%	31%	9%
大学院生(蔵本)	67%	49%	59%	42%	28%	6%	1%	1%	0%	29%	13%
大学院生(計)	69%	47%	57%	49%	26%	7%	2%	3%	1%	30%	11%
教職員(常三)	55%	48%	75%	56%	72%	24%	12%	8%	7%	60%	5%
教職員(蔵本)	56%	52%	82%	39%	52%	6%	5%	3%	0%	52%	3%
教職員(事務系)	47%	42%	31%	31%	40%	22%	13%	16%	11%	51%	33%
教職員(計)	53%	48%	66%	44%	57%	18%	10%	8%	5%	55%	12%
学外者(常三)	29%	0%	42%	21%	8%	0%	4%	13%	8%	63%	13%
学外者(蔵本)	29%	14%	43%	0%	0%	0%	0%	14%	14%	71%	0%
学外者(計)	29%	3%	42%	16%	6%	0%	3%	13%	10%	65%	10%
合計	64%	31%	42%	37%	20%	6%	3%	10%	3%	39%	20%

(2) 図書館のサービス・イベントの認知度

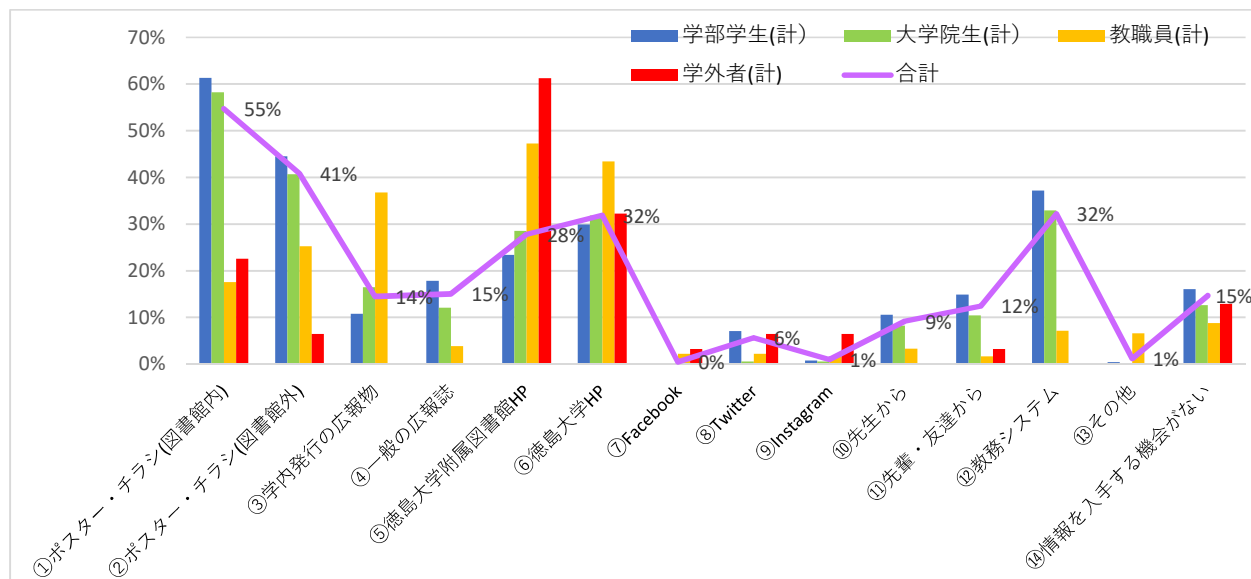
Q3-2 図書館で行っているサービス・イベントについて、知っている/参加したことがあるものについて教えてください。(複数回答可)



	①本のリクエスト	②ブックハンティング	③多読ラリー	④授業サポートナビ	⑤My Recommendations	⑥学習相談 (SSS等)	⑦オリエンテーション, 文献の探し方講座	⑧レポートの書き方講座	⑨オンライン読書会	⑩ビブリオバトル	⑪どれも知らない
学部学生(常三)	55%	11%	24%	7%	8%	18%	11%	18%	22%	32%	33%
学部学生(蔵本)	57%	25%	13%	15%	12%	18%	7%	13%	12%	18%	27%
学部学生(計)	56%	17%	20%	10%	10%	18%	9%	16%	18%	26%	31%
大学院生(常三)	66%	30%	33%	10%	7%	33%	17%	28%	12%	25%	15%
大学院生(蔵本)	53%	30%	8%	12%	12%	9%	6%	12%	2%	10%	35%
大学院生(計)	59%	30%	20%	11%	9%	20%	12%	20%	7%	17%	25%
教職員(常三)	68%	36%	23%	19%	40%	32%	39%	40%	11%	36%	21%
教職員(蔵本)	40%	40%	6%	19%	34%	5%	27%	3%	5%	11%	27%
教職員(事務系)	47%	24%	20%	9%	22%	16%	16%	13%	13%	40%	42%
教職員(計)	53%	35%	16%	16%	34%	19%	29%	21%	9%	29%	29%
学外者(常三)	38%	17%	17%	4%	25%	8%	17%	13%	13%	13%	54%
学外者(蔵本)	43%	14%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	43%
学外者(計)	39%	16%	13%	3%	23%	6%	13%	10%	10%	10%	52%
合計	55%	21%	19%	11%	13%	18%	12%	17%	15%	25%	30%

(3) 学習に関するイベント等の情報入手方法

Q3-3 徳島大学のイベントや活動の情報を日常的にどのように入手していますか。(複数回答可)

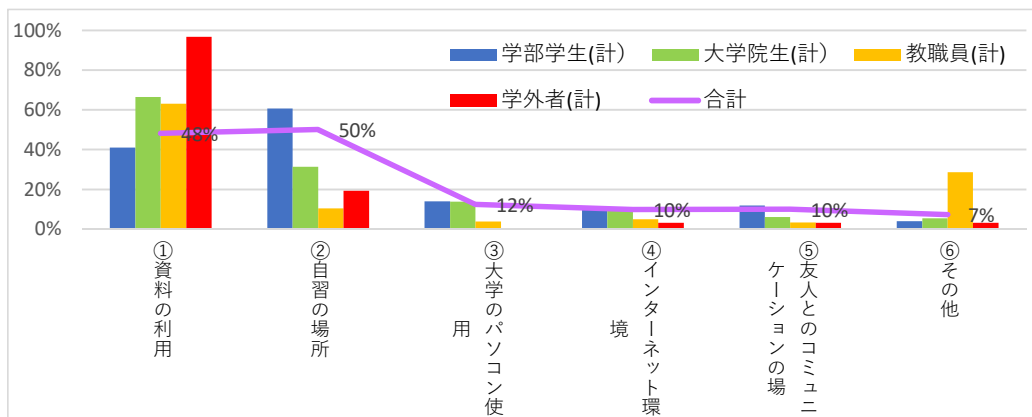


	①ポスター・チラシ(図書館内)	②ポスター・チラシ(図書館外)	③学内発行の広報物	④一般の広報紙	⑤徳島大学附属図書館HP	⑥徳島大学HP	⑦Facebook	⑧Twitter	⑨Instagram	⑩先生から	⑪先輩・友達から	⑫教務システム	⑬その他	⑭情報を入手する機会がない
学部学生(常三)	64%	45%	12%	19%	20%	31%	0%	9%	1%	12%	14%	37%	1%	17%
学部学生(蔵本)	57%	44%	9%	16%	29%	28%	0%	5%	0%	9%	16%	38%	0%	15%
学部学生(計)	61%	45%	11%	18%	23%	30%	0%	7%	1%	11%	15%	37%	0%	16%
大学院生(常三)	58%	42%	15%	8%	27%	36%	0%	0%	1%	10%	13%	34%	0%	9%
大学院生(蔵本)	58%	40%	18%	16%	30%	28%	0%	1%	0%	6%	8%	32%	0%	16%
大学院生(計)	58%	41%	16%	12%	29%	32%	0%	1%	1%	8%	10%	33%	0%	13%
教職員(常三)	29%	32%	44%	7%	56%	41%	3%	3%	3%	5%	4%	13%	7%	7%
教職員(蔵本)	11%	19%	31%	3%	47%	35%	2%	0%	0%	3%	0%	3%	10%	8%
教職員(事務系)	7%	22%	33%	0%	33%	58%	2%	4%	2%	0%	0%	2%	2%	13%
教職員(計)	18%	25%	37%	4%	47%	43%	2%	2%	2%	3%	2%	7%	7%	9%
学外者(常三)	29%	8%	0%	0%	58%	29%	4%	8%	8%	0%	4%	0%	0%	13%
学外者(蔵本)	0%	0%	0%	0%	71%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
学外者(計)	23%	6%	0%	0%	61%	32%	3%	6%	6%	0%	3%	0%	0%	13%
合計	55%	41%	14%	15%	28%	32%	0%	6%	1%	9%	12%	32%	1%	15%

IV コロナ禍について

(1) コロナ禍の影響について

Q4-1 コロナ禍の影響による図書館閉館等によって、利用ができなくなって困ったことは何ですか。（複数回答可）

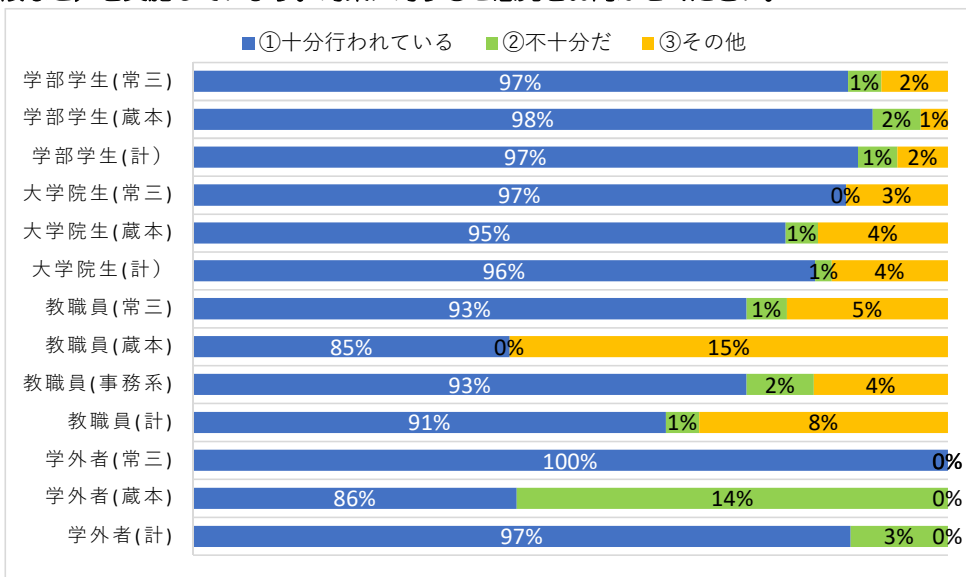
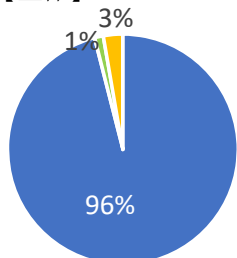


	①資料の利用	②自習の場所	③大学のパソコン使用	④インターネット環境	⑤友人とのコミュニケーションの場	⑥その他
学部学生(常三)	43%	54%	16%	12%	11%	5%
学部学生(蔵本)	38%	71%	12%	10%	13%	2%
学部学生(計)	41%	61%	14%	11%	12%	4%
大学院生(常三)	66%	33%	13%	8%	10%	2%
大学院生(蔵本)	67%	30%	14%	11%	2%	9%
大学院生(計)	66%	31%	14%	9%	6%	5%
教職員(常三)	65%	12%	4%	5%	5%	28%
教職員(蔵本)	69%	3%	2%	6%	2%	27%
教職員(事務系)	51%	18%	7%	2%	2%	31%
教職員(計)	63%	10%	4%	5%	3%	29%
学外者(常三)	96%	25%	0%	4%	4%	4%
学外者(蔵本)	100%	0%	0%	0%	0%	0%
学外者(計)	97%	19%	0%	3%	3%	3%
合計	48%	50%	12%	10%	10%	7%

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策について

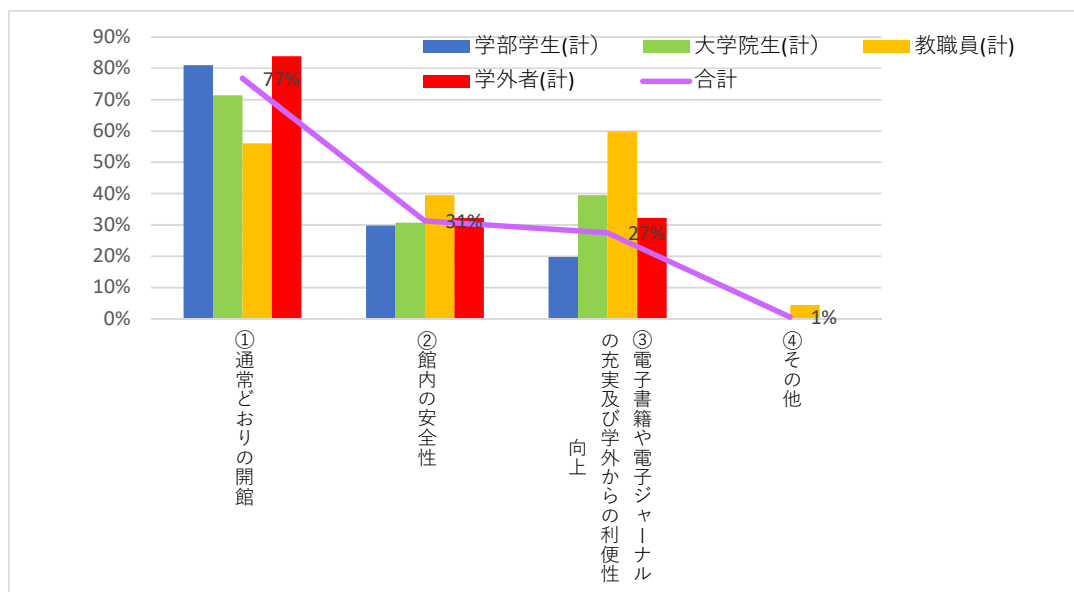
Q4-2 図書館では皆さんの健康と安全を守るため様々な新型コロナウイルス感染防止対策（体温検知システム、消毒薬の設置、席数の制限など）を実施しています。対策に対するご意見をお聞かせください。

【全体】



(3) 遠隔授業等において図書館へ希望する支援について

Q4-3 遠隔授業や自宅学習において、図書館にどのような支援を希望しますか。



	①通常どおりの開館	②館内の安全性	③電子書籍や電子ジャーナルの充実及び学外からの利便性向上	④その他
学部学生(常三)	80%	29%	20%	0%
学部学生(蔵本)	83%	31%	20%	0%
学部学生(計)	81%	30%	20%	0%
大学院生(常三)	74%	34%	36%	0%
大学院生(蔵本)	69%	28%	43%	0%
大学院生(計)	71%	31%	40%	0%
教職員(常三)	63%	43%	63%	3%
教職員(蔵本)	44%	34%	73%	2%
教職員(事務系)	62%	42%	38%	11%
教職員(計)	56%	40%	60%	4%
学外者(常三)	88%	38%	29%	0%
学外者(蔵本)	71%	14%	43%	0%
学外者(計)	84%	32%	32%	0%
合計	77%	31%	27%	1%